

2023年1月13日

## SUBARU 電子制御ダンパー制御プログラムのアップデートサービス 「SUBARU Active Damper e-Tune」を発表

SUBARU は、東京オートサロン 2023 で、レヴォーグ「STI Sport」「STI Sport EX」「STI Sport R」「STI Sport R EX」グレード（以下、当該グレード）を対象とした、電子制御ダンパー制御プログラムのアップデートサービス「SUBARU Active Damper e-Tune」を発表しました。

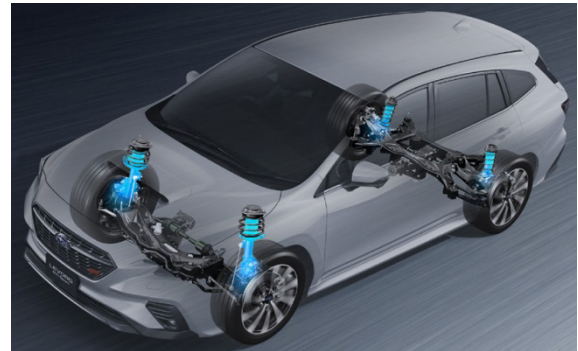


レヴォーグ「STI Sport EX」

今回発表した「SUBARU Active Damper e-Tune」は、「ドライブモードセレクト」の「Comfort」と「Sport+」のサスペンションの減衰力特性をより際立たせるため、ZFグループ\*1と共同開発したサービスです。電子制御ダンパーの制御プログラムをアップデートすることで、標準仕様に対し、「Comfort」ではさらにリラックスしてゆったりと乗ることができ、「Sport+」ではさらに操縦安定性を高めたスポーティな走りを提供します。



ドライブモードセレクト



電子制御ダンパー(ZF 製)

### 【発売時期】

2023年春発売予定(ディーラー装着オプション)

### 【販売価格(予価)】

メーカー希望小売価格:約4万円(工賃含/税別)

#### 【ドライブモードセレクトとは】

レヴォーグの当該グレードには、スイッチひとつでクルマのキャラクターを切り替え、スポーツカーのような走行特性を愉しめるモードから、高級車のようなしなやかな乗り心地を重視したモードまでを選ぶことができる「ドライブモードセレクト」が搭載されています。パワーユニットだけでなく、AWD システムやサスペンション、パワーステアリング、アイサイトの追従加速度、エアコンに至るまで、さまざまなデバイスを緻密に制御することで、クルマのキャラクターを大きく変化させます。あらかじめ設定された「Comfort」、「Normal」、「Sport」、「Sport+」の 4 つのモードに加えて、各デバイスの設定を自由にカスタマイズできる「Individual」モードを選択できます。

そのうち、サスペンションは、電子制御ダンパーを採用し、荒れた路面や段差では、揺れを最小限に抑えた快適な乗り心地を、加減速時やコーナリング時には、車体のロールを抑えたスポーティな走りを実現しながら、減衰力特性の異なる「Comfort」、「Normal」、「Sport」の 3 つから選択できます。

\*1:ZFグループは乗用車、商用車や産業機器分野でシステムを提供し、次世代モビリティを実現するグローバル・テクノロジーカンパニー。車の「見て、考えて、動かす(see, think, act)」を可能にし、車両制御、統合安全、自動運転、電動化の4つの技術分野で、車両メーカーやモビリティサービスプロバイダーに、ソフトウェアを含む包括的なソリューションを提供します。また、電動化技術により排出量の削減、気候の保護、モビリティの安全向上に貢献。全世界に約157.500人の従業員を擁し、2021年度の売上高は383億ユーロ、世界31か国に188の生産拠点を展開しています。[www.zf.com](http://www.zf.com)